

2026年度 成城大学大学院 社会イノベーション研究科Ⅱ期
入学試験問題

社会イノベーション専攻 博士課程前期

受験番号

《 小論文 》(社会)

解答方法

- 問題文の指示に従って、指定された解答用紙を使用して、解答すること。

注意事項

1. 問題冊子と解答用紙は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
2. 机の上の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認しなさい。
3. 受験票は、受験番号が見える面を上にして、机の上の受験番号と並べて置きなさい。
4. 受験票のほかに試験中机の上に置けるものは、黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ、シャープペンシル（黒い芯に限る。ボールペン付きは不可。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可。）、時計（辞書・電卓・端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）です。
5. 携帯電話等の電子機器類は、必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておきなさい。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。また、試験時間中に、かばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
6. 試験開始の合図があったら、解答用紙と問題冊子の所定欄に受験番号を記入しなさい。なお、氏名はどこにも書いてはいけません。
7. 試験時間中に、問題冊子の印刷不鮮明、落丁・乱丁又は解答用紙の汚れ等に気づいた場合には、手を挙げて、すみやかに監督者に告げなさい。
8. 試験時間中に、気分が悪くなった場合は、監督者に申し出なさい。ただし、休養等に要した時間分の延長は認めません。
9. 解答用紙も問題冊子も必ず提出しなさい。

《 小論文 》(社会)

以下の問1、問2のうち、1問を選択して解答しなさい。

なお、選択した問題番号を解答用紙に記載してから記述しなさい。

問1. あなたの興味がある環境問題について、社会的背景、社会的課題、解決方法に触れつつ、具体例を挙げて論述しなさい。

問2. 社会調査法は量的研究法と質的研究法に大別される。それぞれの研究法は、どのような研究課題に適しているといえるのか、具体的な研究課題を例示しながら、その理由も含めて論述しなさい。